

令和3年7月1日からの大雨による被害 及び消防機関等の対応状況（第18報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和3年7月10日（土）13時00分
消防庁災害対策本部
※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

・顕著な大雨に関する全般気象情報

7月 1日 8時59分 発表 東京都
7月 7日 5時09分 発表 島根県
7月 7日 6時59分 発表 鳥取県、島根県
7月10日 3時29分 発表 鹿児島県
7月10日 7時39分 発表 鹿児島県

・大雨特別警報

7月10日 5時33分 発表 鹿児島県（出水市、薩摩川内市、伊佐市、
さつま町、湧水町）
7月10日 6時15分 発表 宮崎県（えびの市）、熊本県（人吉市）
→11時45分 大雨警報に切替え

2 被害の状況

(1) 119番通報の状況（消防本部から7月10日 11時30分聴取）

【熊本県】人吉下球磨消防組合：通常通り

上球磨消防組合消防本部：通常通り

水俣芦北広域行政事務組合：通常通り

宇城広域連合消防本部：通常通り

菊池広域連合消防本部：通常通り

天草広域連合消防本部：通常通り

【宮崎県】西諸広域行政事務組合消防本部：通常通り

【鹿児島県】鹿児島市消防局：通常通り

出水市消防本部：通常より多い（道路冠水、浸水等）

薩摩川内市消防局：通常通り

さつま町消防本部：通常より多い（道路冠水、浸水等）

阿久根地区消防組合消防本部：通常通り

伊佐湧水消防組合消防本部：通常よりやや多い（救助要請は対応済み）

(2) 静岡県熱海市の土石流（消防本部等情報）

7月3日

- ・16人救出済み（死者2、軽傷3）
- ・16時20分静岡県相互応援協定に基づき静岡県内消防本部が熱海市へ出動（43隊160人）
- ・13時30分静岡県から緊急消防援助隊の出動要請あり
→東京都、神奈川県等（89隊333人）出動
- ・14時50分消防庁職員7人を派遣（熱海市消防本部5、熱海市2）

- 7月4日
 - ・ 6時00分 消防隊の活動開始
 - ・ 建物被害は130棟程度
 - ・ 13人救出済み（死者1）
- 7月5日
 - ・ 6時05分 消防隊の活動開始
 - ・ 3人救出済み（死者1）
- 7月6日
 - ・ 6時01分 消防隊の活動開始
 - ・ 3人救出済み（死者3）
- 7月7日
 - ・ 6時03分 消防隊の活動開始
- 7月8日
 - ・ 6時00分 消防隊の活動開始
 - ・ 2人救出済み（死者2）
- 7月9日
 - ・ 6時09分 消防隊の活動開始
- 7月10日
 - ・ 6時00分 消防隊の活動開始

(3) その他（消防本部等情報）

【神奈川県】

- ・ 7月 3日 逗子市内の自動車専用道路で土砂崩れが発生し、車両が巻き込まれて負傷者1人発生（軽傷）→逗子市消防本部により救出済み。その他、被害なし

【滋賀県】

- ・ 7月 3日 15時15分頃 大津市で土砂崩れが発生
→人的被害、住家被害なし

【鳥取県】

- ・ 7月 7日 鳥取市で冠水により62人の孤立が発生→解消済み
- ・ 7月 8日 倉吉市の事業所の裏山で土砂崩れが発生（2人軽傷、1人土砂の中にいる模様）、消防隊・消防団で救助活動中（14時59分覚知）
→18時34分 鳥取中部ふるさと広域連合消防局により救出済み。
（軽傷）
鳥取市で土砂による道路寸断により6人の孤立が発生
→7月9日解消済み
倉吉市で土砂による道路寸断により24人の孤立が発生。徒歩により通行可能
→7月9日解消済み
倉吉市で河川洗掘による道路不通により6人の孤立が発生。徒歩により通行可能
- ・ 7月 9日 三朝町で土砂による道路寸断により1人の孤立が発生。人的被害なし →解消済み

【広島県】

- ・ 7月 8日 東広島市で浸水により29人の孤立が発生
→東広島市消防局により救出済み。人的被害なし
- ・ 7月 8日 竹原市で土砂による道路寸断により50人の孤立が発生→救助要請なし。ライフライン使用可。復旧作業中
→徒歩により通行可能。人的被害なし

都道府県	市町村	人的被害				住家被害						
		死者 人	行方不明 人	負傷者		合計 人	全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷 人							
鳥取県	鳥取市								2	14	16	
	倉吉市			1	3	4			2	12	14	
	八頭町									6	6	
	三朝町								2	8	10	
	湯梨浜町								1	7	8	
	琴浦町									5	5	
	北栄町								1	18	19	
	大山町									1	1	
	南部町									1	1	
	小計			1	3	4				8	72	80
島根県	松江市								6	75	81	
	出雲市							8	15	46	69	
	益田市									1	1	
	安来市									4	4	
	雲南市									1	1	
	小計							8	21	127	156	
	岡山市									1	1	
小計									1	1		
広島県	広島市								7	4	11	
	竹原市								19		19	
	三原市							1	1	23	25	
	尾道市								8	20	28	
	福山市								1	31	32	
	東広島市								1	14	15	
	廿日市市									9	9	
	海田町								1	2	3	
	熊野町									6	6	
	小計							1	38	109	148	
山口県	岩国市									1	1	
	周南市								2	5	7	
	小計								2	6	8	
香川県	善通寺市				1	1						
	小計				1	1						
宮崎県	えびの市									2	2	
	小計									2	2	
鹿児島県	出水市									2	2	
	薩摩川内市									3	3	
	さつま町							2			2	
	小計							2		5	7	
合計		9	21	1	8	39	2		16	192	719	929

※静岡県熱海市の住家被害は調査中

3 避難指示等の状況

都道府県	警戒レベル5					警戒レベル4				
	緊急安全確保					避難指示				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
神奈川県						1			74	107
新潟県						1			9	19
※静岡県	1									
兵庫県						1	0		2	9
鳥取県						0	1		9	18
島根県						0			0	0
広島県							0		0	0
熊本県						3	4	2	49,180	107,925
大分県						1			5	9
宮崎県						1			8,883	19,370
鹿児島県	3	2		97,173	196,419	2			5,114	10,414
合計	4	2		97,173	196,419	10	5	2	63,276	137,871

※静岡県1市の緊急安全確保は、熱海市伊豆山地区の一部に発令されたもの（世帯・人数不明）

4 都道府県における災害対策本部等の設置状況

(1) 災害対策本部

【静岡県】	7月 3日	12時00分	設置		
【愛知県】	7月 2日	4時02分	設置→7月3日	16時20分	廃止
	7月 4日	5時17分	設置→7月4日	16時25分	廃止
	7月 8日	13時09分	設置→7月8日	21時40分	廃止
	7月 9日	2時38分	設置→7月9日	5時30分	廃止
【三重県】	7月 3日	2時35分	設置→7月3日	4時37分	廃止
【鳥取県】	7月 7日	8時15分	設置		
【島根県】	7月 7日	8時30分	設置		
【広島県】	7月 8日	5時40分	設置		
【熊本県】	7月10日	6時10分	設置		
【鹿児島県】	7月10日	5時30分	設置		

(2) その他警戒体制等

【宮城県】	7月 9日	3時19分	災害警戒本部		
【岐阜県】	7月 7日	13時15分	警戒準備体制		
	→7月 9日	18時15分	警戒第2体制		
【滋賀県】	7月 9日	3時45分	災害警戒準備体制		
	→7月 9日	10時28分	災害警戒体制		
	→7月 9日	14時47分	災害警戒準備体制		
【京都府】	7月 7日	3時40分	災害警戒本部		
	→7月 9日	14時48分	廃止		
【兵庫県】	7月 7日	16時41分	災害警戒本部		
【奈良県】	7月 9日	12時48分	災害警戒本部		
【岡山県】	7月 9日	8時00分	警戒体制		
【山口県】	7月 8日	2時50分	災害特別警戒チーム		

【愛媛県】	7月 9日	8時08分	災害警戒本部
【福岡県】	7月 9日	7時46分	災害警戒本部
	→7月 9日	16時06分	廃止
【長崎県】	7月 9日	5時50分	災害警戒本部
	→7月 9日	11時10分	廃止
【大分県】	7月 9日	7時42分	災害対策連絡室
	→7月 9日	16時30分	廃止
【宮崎県】	7月10日	2時09分	情報連絡本部
	→7月10日	7時30分	災害警戒本部

5 消防隊の体制

(1) 静岡県熱海市の土石流事案

ア 熱海市消防本部 85人

イ 緊急消防援助隊等

・東京都 38隊132人

・神奈川県 47隊180人

・愛知県 30隊134人

・静岡県内の応援隊 48隊166人

・静岡県消防防災ヘリコプター 1機6人

ウ 熱海市消防団 180人

(2) 鳥取県

・鳥取県消防防災ヘリコプター 1機6人

(3) 島根県

・島根県消防防災ヘリコプター 1機5人

(4) 鹿児島県

・鹿児島市消防局とさつま町消防本部で県内相互応援準備について調整中

6 消防庁の対応

7月 1日	8時59分	応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
	12時30分	関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
	13時45分	都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨についての警戒情報」発出
7月 3日	12時45分	国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）
	13時10分	消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
	13時30分	静岡県から消防庁長官に緊急消防援助隊派遣の要請 →横浜市、静岡市、東京都、神奈川県に出動の求め →5日9時07分指示に切り替え
	14時50分	消防庁職員5名、消防研究センター2名（土砂災害専門家）を熱海市消防本部に派遣
7月 8日	10時20分	消防庁職員2名（緊急消防援助隊活動調整）を静岡県災害対策本部に派遣

7月10日 6時17分 大雨特別警報が発令された熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、適切な対応及び被害報告について要請

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7557